

プログラミング技術競う

U-16山梨コンテスト

小学生～高校1年生を対象にした「第5回U-16山梨プログラミングコンテスト」(同実行委主催)が甲府工高专攻科で開かれ、児童生徒がプログラミング技術を競い合った=写真。

11日に開催。碁盤目のフィールド上で参加者が作成したプログラムを戦わせる競技部門に11人、画像やオリジナルゲームなどを出品する作品部門に21人が出場した。

競技部門では甲府南高1年の今村太河さんが優勝、作品部門では笛川小6年の青柳篤司さんが金賞に輝いた。



大橋太郎実行委員長は「年々、子どもたちのレベルと家族の理解が高まっている」と話している。

(秋田大揮)

フードバンクに備蓄品寄贈

ネットヨタ山梨

ネットヨタ山梨(甲府市国母5丁目、佐々木宏明社長)は、認定NPO法人フードバンク山梨に災害用備蓄品を寄贈した。

社会貢献活動の一環で、5年前から年2回、フードバンク山梨に

2022.12

山梨日日新聞